

ウーマンワーク・ラボキャリアデザインセミナー 【秋田県秋田市】

総事業費	3,588千円
交付金額	1,794千円

地域の実情と課題

- ・秋田市人口ビジョンでは、2040年における本市の人口は、2010年と比較して約27%減少する見込みであり、多様な人材の活躍により地域社会を支えていく必要がある。
- ・平成29年就業構造基本調査では、市内企業における女性管理職の割合は12.5%と、有業者に占める女性割合の44.6%と比較して著しく低い。

事業の特徴

- ・市内企業の女性管理職の登用促進を目的として、働く女性がキャリアを積み重ね、将来、企業や団体等の中核を担っていく意識の醸成を図るための人材育成研修を行い、キャリアアップとともに働く女性同士の交流によるネットワークづくりの機会を提供した。
- ・女性管理職が働きやすい環境づくりの推進として、経営者や男性管理職を含む職場全体の意識改革を図る人材マネジメント研修を実施した。

事業の効果

- ・事業目標の参加者数90人に対し116人の参加となり、達成率は128.9%となった。
- ・参加企業のうち70.7%が新規参加となり、より多くの企業に事業周知ができており、働く女性の意欲向上やスキルアップにつながる研修が実施できている。
- ・参加者および参加企業アンケートでは、参加者の意識の変化や意欲の高まりが見られており、事業の目的である働く女性のキャリアアップ、意識の向上へとつなげることができた。
- ・新たに実施した人材マネジメント研修では、企業の経営幹部・管理職等から「従業員の心理的安全をどう確保していくか考えたい」「ポジティブな声掛けをしたい」という声が寄せられ、女性を含む従業員の働きやすい環境づくりに結びついた。

目的・目標

働く女性がキャリアを積み重ね、企業や団体等の中核を担う意識を醸成するため、女性リーダー（管理職や管理職候補者）と女性中堅社員の2つのコースによる人材育成研修および女性のネットワークづくりの機会を提供とともに女性管理職が働きやすい職場環境づくりの推進として、経営者や男性管理職を含む職場全体の意識改革を図る研修を実施する。

【目標】事業参加者数 90人⇒【実績】116人（+26人）

連携団体

「秋田市男女共生推進会議」

【構成団体】秋田大学、秋田県立大学、秋田商工会議所、秋田人権擁護委員協議会、一般社団法人秋田県助産師会、秋田労働局、秋田市小学校校長会、秋田県中央男女共同参画センター（指定管理団体-NPO法人いきいきFネット秋田）、あきたF・F推進員、市内事業所ほか

今後の課題

- ・女性が企業や団体等の中核を担っていくことができるよう、身近なロールモデルの提示が必要であり、女性の交流機会の提供などを通じて、ネットワーク拡大をより進めていく。
- ・女性も男性も活躍できるような職場環境づくりのため、広く企業・団体の役職者、女性の意識を高めるための取組を継続していく必要がある。
- ・女性のキャリアアップや活躍推進に対して、企業の男性従業員の理解や、家庭における配偶者やパートナーの家事・育児等への積極的な参加のための意識啓発を進めていく。

ウーマンワーク・ラボ キャリアデザインセミナー

働く女性が企業や団体等の中核を担っていく意識を醸成するため、人材育成研修でキャリアアップや女性同士のネットワークづくりを図るとともに、企業等の経営幹部や管理職等を対象とした人材マネジメント研修を実施し、市内企業の女性管理職の登用促進および働きやすい環境づくりにつなげる

コース	開催日	参加者数
リーダーコース	令和4年9月14日	26人（18社）
中堅コース	令和4年9月27日	34人（23社）
人材マネジメントコース	令和4年10月6日	28人（22社）
フォローアップ研修	令和4年12月13日	28人（14社）

